

山の強さのため

For the Strength of the Hills (35)

元気よく ♩=88-104

1. やまのつよさのためわがかみたたう
 2. けがれしもののでになやまされて
 3. しゅはやまのとりでにあいうするもの
 4. われらたえずてらすとうだいもり

しゅはやまのちにてこらをきたえぬ
 かずまさるてきにつかれしわれら
 まもりあつめたもうせかいのくより
 またみそらにあるさいだんもりよ

イスラエルをみちびくじゅうのちへと
 しゅはたすけたまいじゅうよめましぬ
 いわやかわやまたちみゆたかなる
 いわをたたけばわくゆうきのいずみ

やまのつよさのためたたうわがかみ

詞：フェリシア・D・ヘマンズ (1793-1835)

改作：エドワード・L・スローン (1830-1874)

曲：エバン・ステイーブンス (1854-1930)

詩篇 95 : 1 - 7

第23番

- | | | | |
|--------------------------|---------|--------------------------|----------------|
| 1. 山の強さのため | わが神たたう | 3. 主は山の ^{とび} 磐に | 愛する者 |
| 主は山の地にて | 子らを鍛えぬ | 守り集めたもう | 世界の国より |
| イスラエルを導く | 自由の地へと | 岩や川やまた | ちみ
地味豊かなる |
| (折り返し) | | | |
| 山の強さのため | たたう、わが神 | 4. われら絶えず照らす | とうだいもり
灯台守 |
| 2. ^{けが} 汚れし者の手に | 悩まされて | またみ空にある | さいだんもり
祭壇守よ |
| 数まさる敵に | 疲れしわれら | 岩をたたけば湧く | 勇氣の泉 |
| 主は助けたまい | 強めましぬ | | |